

太宰府中学校 2学年だより

No.5

R1.5.7

文責：石橋 眞子

今の若者には3つのことが欠けています。

1つ目は「汗をかかないこと」

2つ目は「涙を流さないこと」

そして3つ目は「感謝を知らないこと」です。



～新人研修で学ぶ若者たちから、皆さんは「どんなこと」を学びましたか～

長い連休が終わり、新元号「令和」を迎えました。連休の疲れが残っているでしょうが、学校生活モードに向けて、徐々に体を整えていきましょう。

さて、4月27日に、職場体験に向けての事前学習として「餃子の王将新人研修」を見ました。「餃子の王将」という飲食店に就職した250名の新入社員が、入社前に5日間の研修を行う姿を、ドキュメントにした番組を見ました。

働いたことのない若者たちが初めて「社会」と出会う日。それが新人研修です。

研修初日は、社会人としての意識が低い社員が多く、上司から厳しく指導される場面ばかりでした。「アイスクリームを食べていた」きまりを守らない社員をはじめ、時間を守らない・部屋を片付けない・研修中に寝るなどのだらしない様子を見て、「大人のくせに情けないな」と感じたことでしょう。

しかし、日がたつにつれ、社員達の顔つきや姿勢が変わり、必死に頑張る姿に変わっていきました。その成長ぶりに、皆さんもびっくりしたことでしょう。最終日の3分間スピーチで、社員も上司も感動して抱き合う姿に、皆さんもじ～んときたと思います。

★実は、ビデオを見ていた皆さんの様子も変わりました。最初は、新入社員の言動を笑っていた皆さんでしたが、社員が必死になっていく姿に皆さんもぐっと引き込まれていました…

新人研修は、どこの企業でも必ず行われます。厳しさの程度は様々ですが、仕事の流儀（やり方や目的）を教えられます（教員は、1年目は初任者研修が1年間通して行われます）。

今回の新人研修を見て「どうしてこんなに厳しいのかな」と感じた人もいたでしょう。

でも、これに似たような場面、皆さんも日頃経験していませんか。そう、学校生活です。

学校生活でも、時間や服装、言葉遣いなどの集団生活のルールを学びます。また、清掃活動や体育祭などの「仲間と共に」活動する経験を通して、皆で頑張ることの大変さや尊さを学びます。

学校生活も新人研修も学ぶ根っこは同じです。人としてよりよく生きるための大事な学びだと思えます。

このことについて、当時の視聴者からも問い合わせがあったようで、餃子の王将の方もきちんと答えています。裏面に掲載しているので、ぜひ読んでみてください。

体育祭が終わったら、皆さんは「職場体験」に行きます。ビデオのような厳しいことはないでしょうが、それぞれの職場には、独自のルールや約束があります。仕事の厳しさや生きがいを教えて下さる方もいらっしゃいます。きっと皆さんの将来に役立つ体験活動になるでしょう。

今回の学習が、皆さんにとって「よりよく生きられる」手助けになれば幸いです。

○最も印象に残った場面は、どんな場面でしたか。（氏名は社員の名前です）

- 渡辺常務の、内定の話。
- 掃除をするところなど、人としての基本的なところから、一つ一つして行って、新入社員の人たちがとてもすごいと思いました。
- アイスクリームを食べて遅刻した大熊さんが、最後合格したこと。
- 折笠さんが、合格を取り消されても諦めず、合格を取りに行くところ。
- 「アイスクリームを食べていました」と言った大熊さんは、本当は言いたくなかっただろうけど、言えた勇気がすごいと思った。
- 母子家庭の清水君が恩返しのために頑張っていて、合格後常務と抱き合って泣いていたこと。
- 新入社員の人たちが、涙や汗を流しながら、一生懸命スピーチをしていたところ。
- 常務の人が「餃子の王将の社員になってくれてありがとう！」と言った言葉に感動した。
- 最後のスピーチで自分を変えていくという思いがでていた場面。



○新入社員たちは、最初と比べてどのようなところが変わりましたか。

- 最初は心が緩んでしかられてばかりだったのに、最後はみんなの顔つきががらっと変わって、やる気や情熱が店にかける情熱が見えて、はきはきしていると思いました。
- 声や態度、オーラが変わった。大きな声で、返事や挨拶ができるようになった。
- 最初はてきとうにしようという雰囲気があって、態度にやる気がなかったようだが、研修を受けて、自分に打ち勝ち、社会人として成長しようという人になっていった。
- 最初はばらばらだったけれど、最後のスピーチで合格した仲間に一緒に喜んでくれたこと。
- 最初は逃げ出しそうだった人も、最後はみんなやる気を出して頑張っていた。
- 新入社員の人たちの心の奥にずっと眠っていた「熱い心」が甦っていて感動した。



○社会に出て働くために必要なことはどんなことだと思いますか。

- 大きな声や挨拶など、他人への礼儀を忘れない。
- 決まりはしっかり守り、自分のしたことに責任をもつ。
- 当たり前前は当たり前のようにできなければならないこと。
- 頭の良さや学力も必要だけど、一番大事なことはやる気や情熱だと思います。
- お客さんに喜んでもらったり、感謝してもらったりする行動や心が必要だと思います。
- 言われたことをやるのではなく、自分たちで会社をつくる姿勢。
- 自分に自信を持って、きついことも逃げ出したりしないこと。
- 「これくらい」「でも」などの甘い考えでなく、「こうしておこう」などの前向きな考えが大切だと思う。
- 最初から最後まで、熱い思いが伝わってきました。
- 親や周りの人に甘えず、人の注意を素直に聞き、自分の間違いを素直に認めること。



保護者の皆様

先週の授業参観、および総会におきましては、多数のご出席をいただきありがとうございました。学年総会でお渡ししました「修学旅行費の納入手続き」につきましては、お手数をおかけしますが、5月20日までに手続きされますよう、よろしくお願いいたします。